

世界
GIAHS
農業遺産

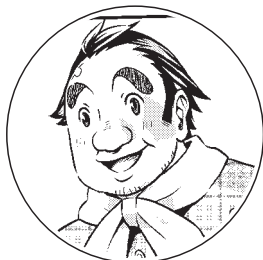
高千穂郷・椎葉山地域

—神楽がつなぐ山間地農林業複合システム—



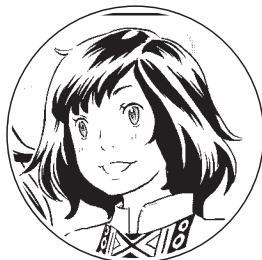
世界農業遺産の
秘密に迫る!

甲斐みのる



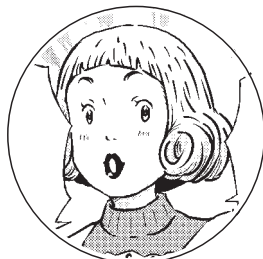
甲斐家の大黒柱。地元を愛しており、一度説明を始めるととまらない。

パッティ



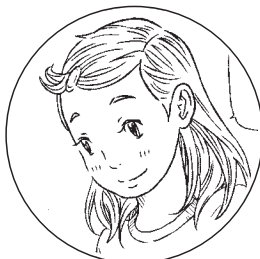
タイ、チェンマイ生まれの留学生。好奇心旺盛で食べることが大好き。

甲斐しなこ



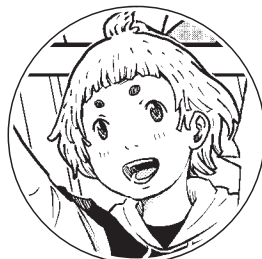
都会から嫁いできた、みのるの妻。持ち前の明るさですぐに町にもなじんだ。

甲斐まほろ



甲斐家の長女。おっとりしてそうだが、家族のなかで一番のしっかり者。

甲斐かむい



まほろの弟。明るく活発で、お調子者。すぐ知ったかぶりをする。

じいじ

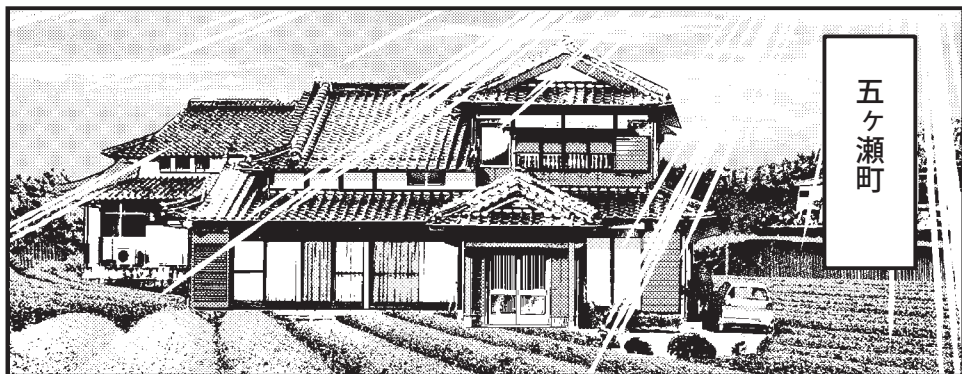


サルタヒコのような風貌の、物知りおじいちゃん。森林セラピーの案内人もしている。

ばあば



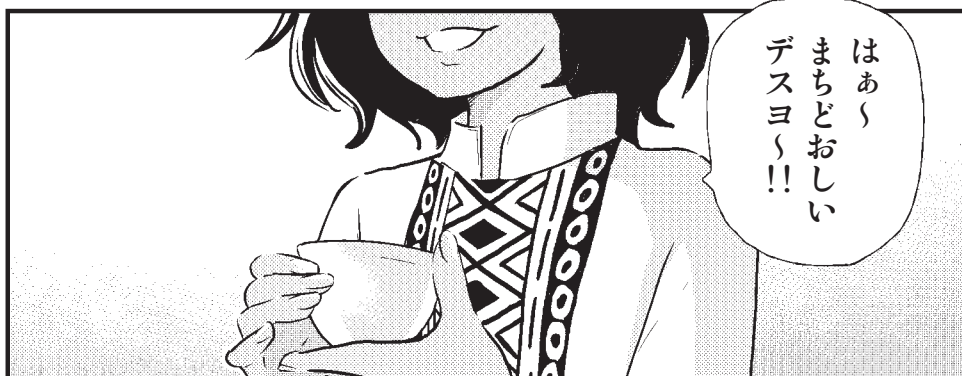
娘のころから茶摘みをやってきた名人。料理上手で、もてなしはたらふくがモットー。



五ヶ瀬町



あらためて
ようこそ
民宿甲斐家へ



はあ、
まちどおしい
デスヨ!!



いつも日本で
いただいている
緑茶と違いマスネ

きれいな黄金色
それに……

そう
香りが違うネ!!

おっ
なかなか
するといね

なにせ
世界農業遺産にも
認定された
我らが五ヶ瀬町の
「釜炒り茶」だからね

せ
世界農業
遺産!?

ナンダソレ?

ハイハイ
ぼくわかる!

「すごい農業」
ってことだよ

それは
ズバリ……

弟 かむい

長女 まほろ

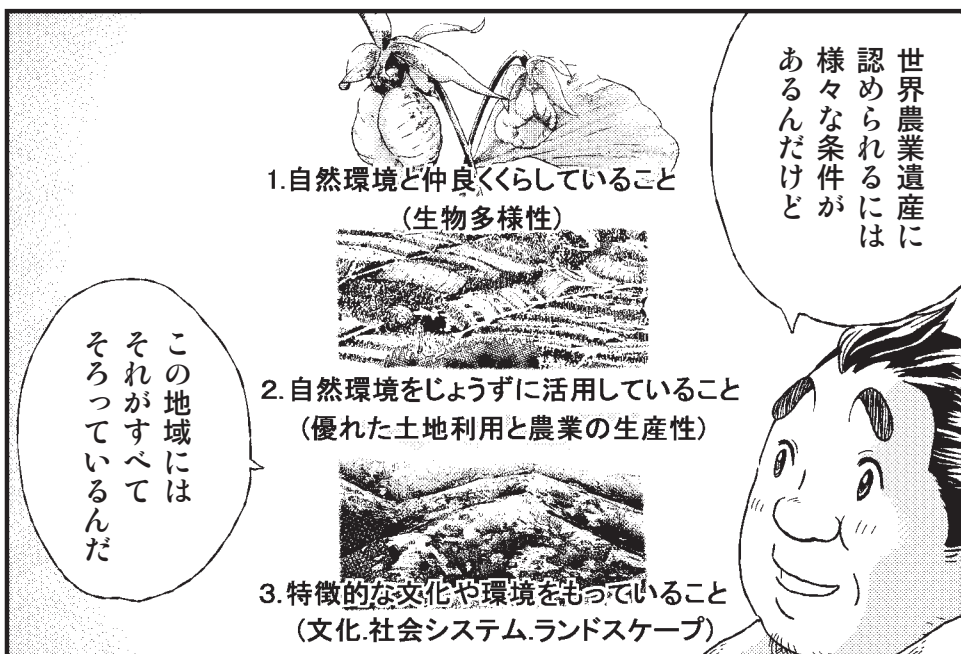
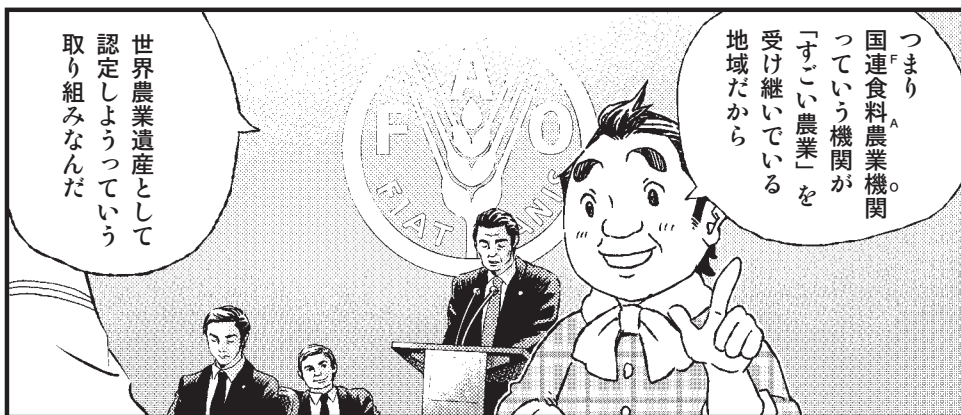
母 しなこ

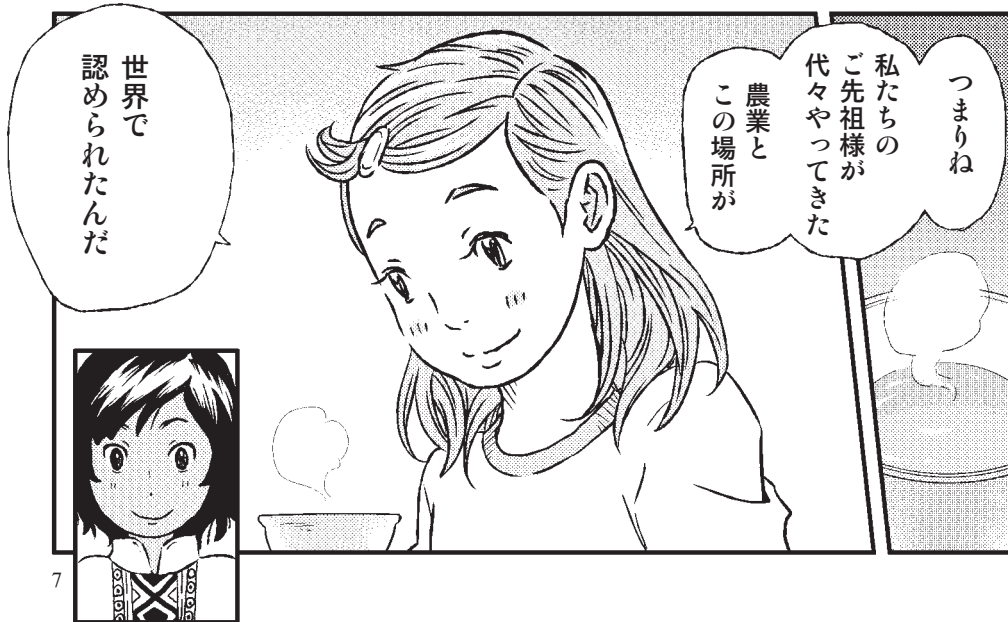
学校でこの子
しったかむいって
アダ名なのよ

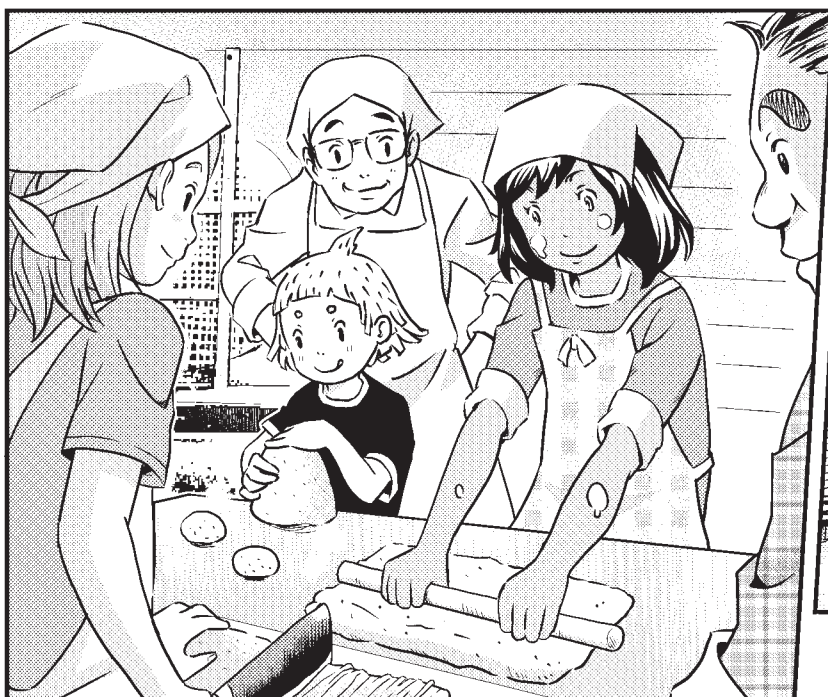
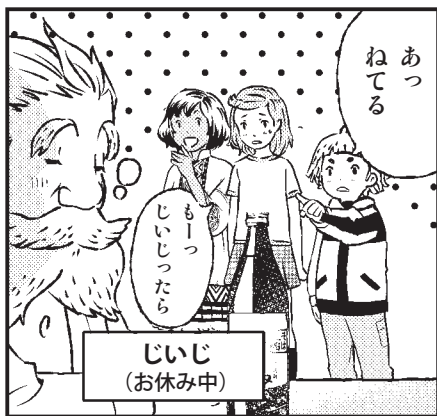
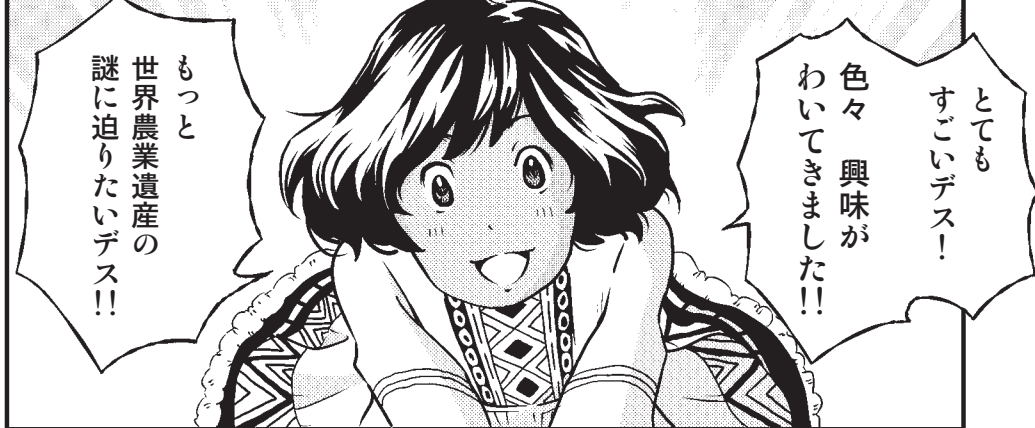
ハイ出ました
かむいの
知ったかぶり

もし……

それナイショ!







このそばは
このあたりで
栽培してるデスカ？

ああ
これは今年
焼畑した山から
採れたそばだよ

ヤ・キ・ハ・タ・？



オオ
ヤマカジ！
なんて
アブナイこと
するデスカ！

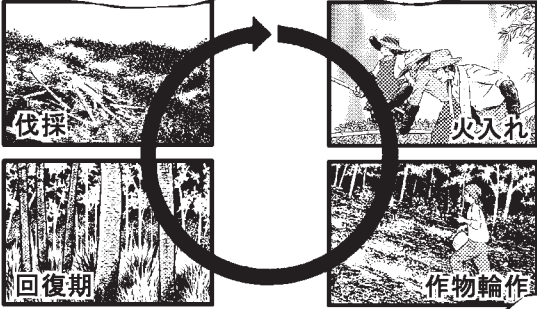
ははは
これは
「火入れ」と
言って

むやみに山を
焼いてるわけじゃ
ないんだ

火入れ？

草木が生い茂った
ままだと作物を
育てられないよね？
だから木は
伐採して木材にして
下草を焼き払って
畑にするんだよ

もちろん
いっぱい作物を
作りたいからって
山を全部
焼いちやったら
森はなくなるし
元に戻るまで
何十年もかかる
だから
計画的に
畑を作って
4年間作物を
育てたら
あとは山が元
に戻るまで
お休みさせるんだ



* 20 ~ 30 年

焼畑のサイクル

山には作物を
育てる力があるから
その力をすこし
借りるってわけです

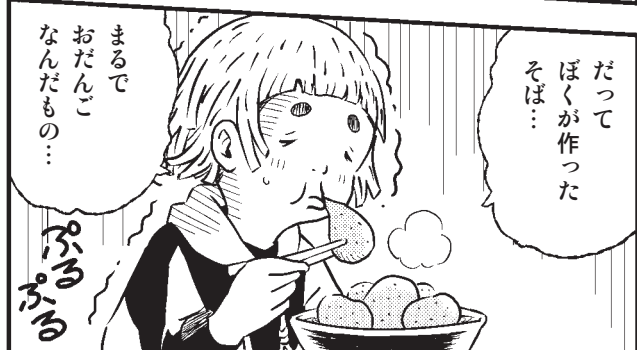
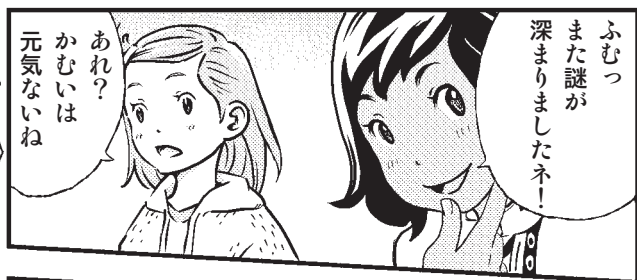
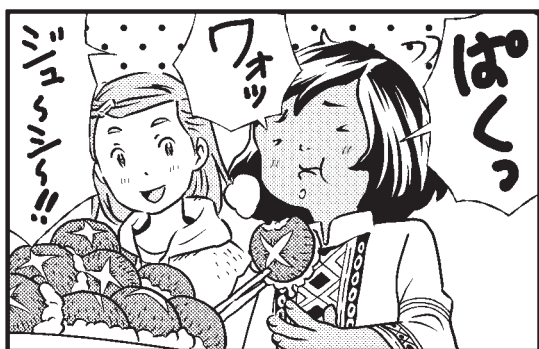
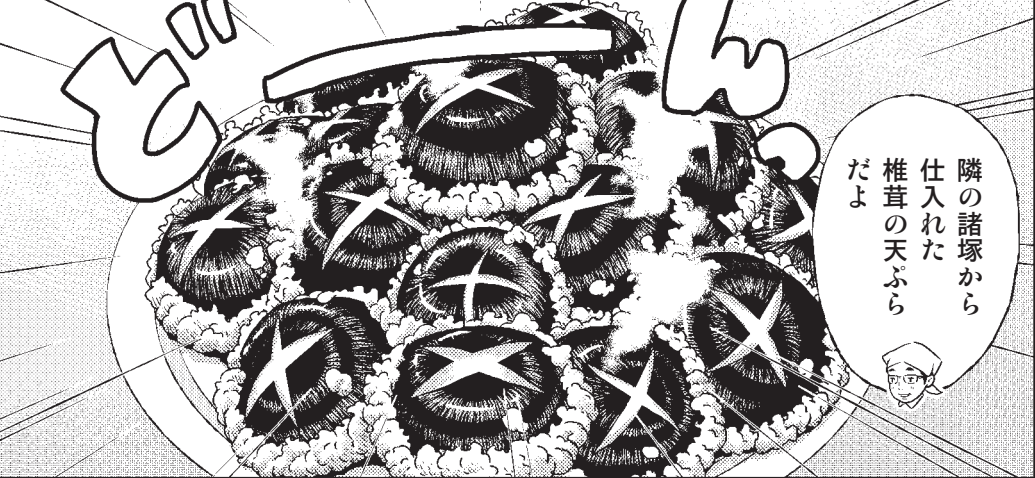
なるほど
計画的に
森と共生してる
デスネ

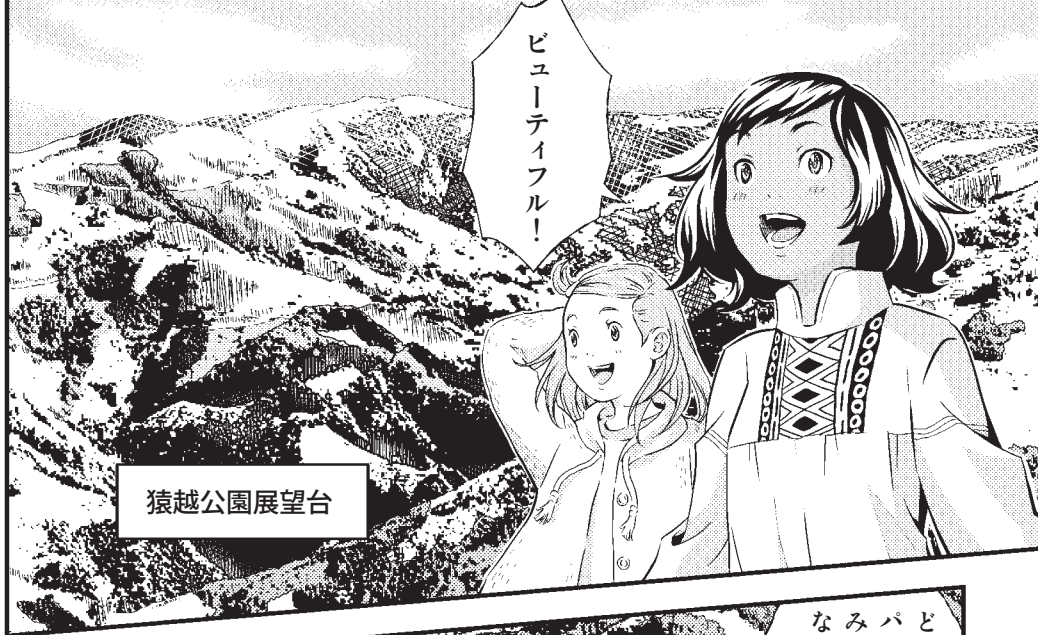
椎葉で
採れたそばは
サイコーデスヨ！

おっと
これも
どうぞ

そその

巨大なものはっ
ナンデスカ！





ビューティフル！

猿越公園展望台



どうして
パッチワーク
みたいに
なってるデスカ？

これは
「モザイク林相」
と言って
色々な種類の
木を植樹して
いるから
こんなふう
に見えるんだ



1950年代以降
日本全体で一斉に
スギの造林が
勧められ
特に国有林では
スギ林がととも
増えたんだ



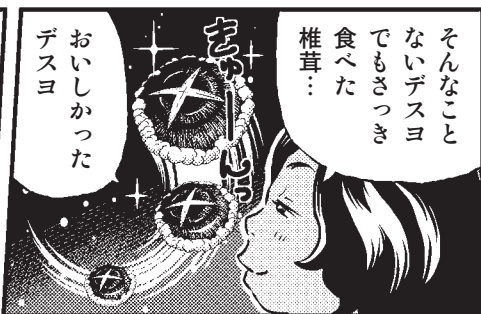
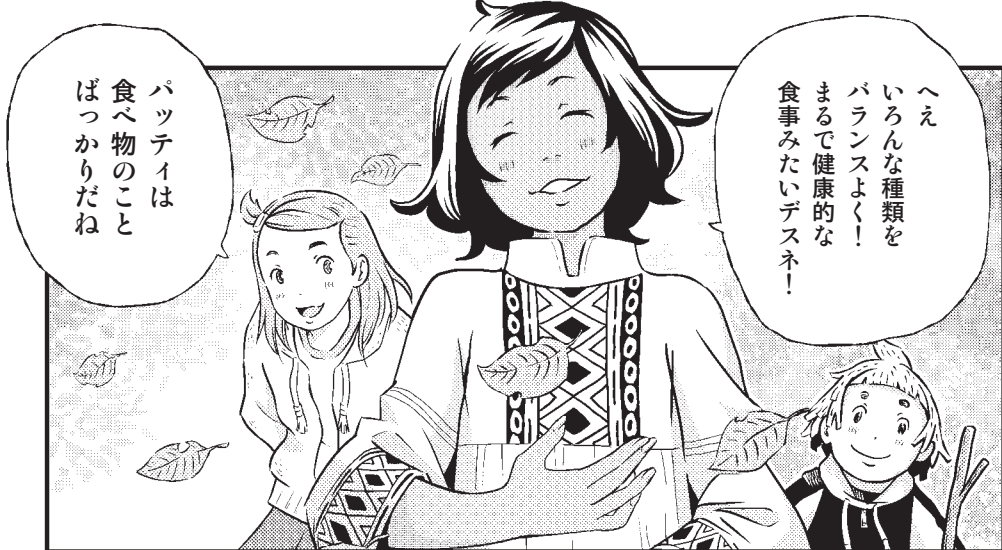
この高千穂郷・
椎葉山地域は
約93%が
森林なんだけど
その8割が民有林
つまり民間で
管理している森
なんだ

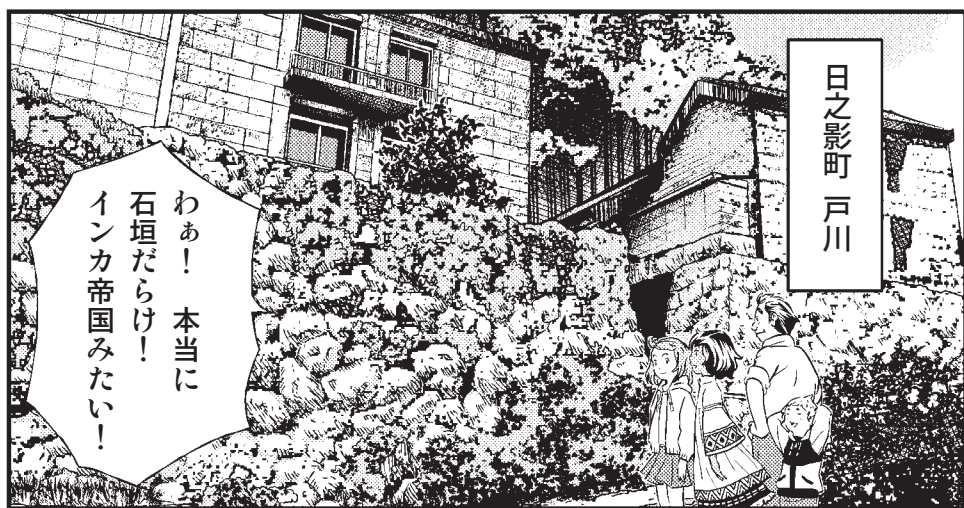
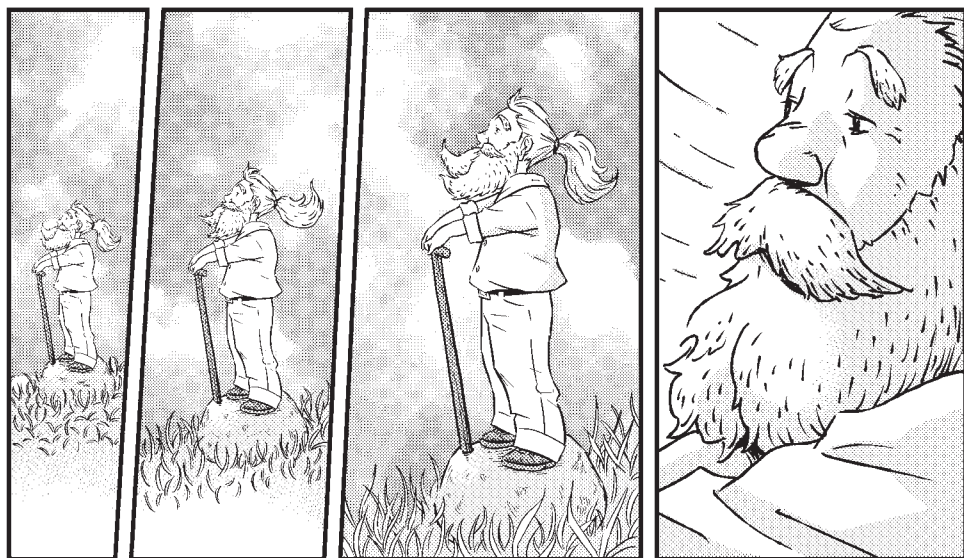
民有林だと
どうして
こんなふう
になるデスカ？

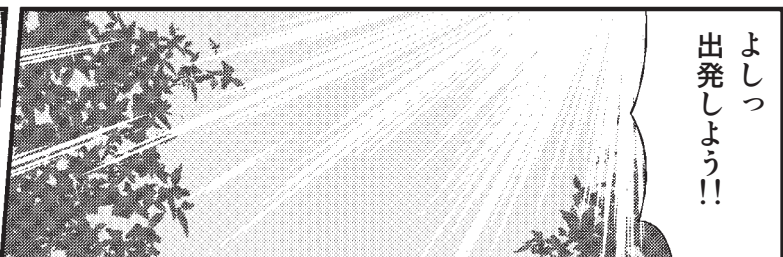


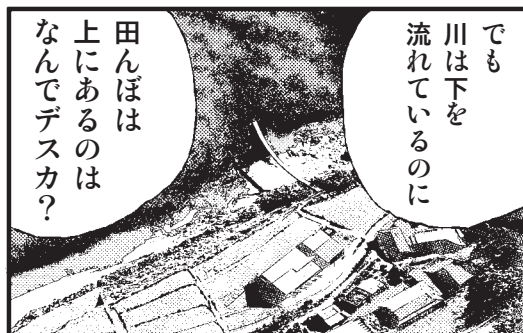
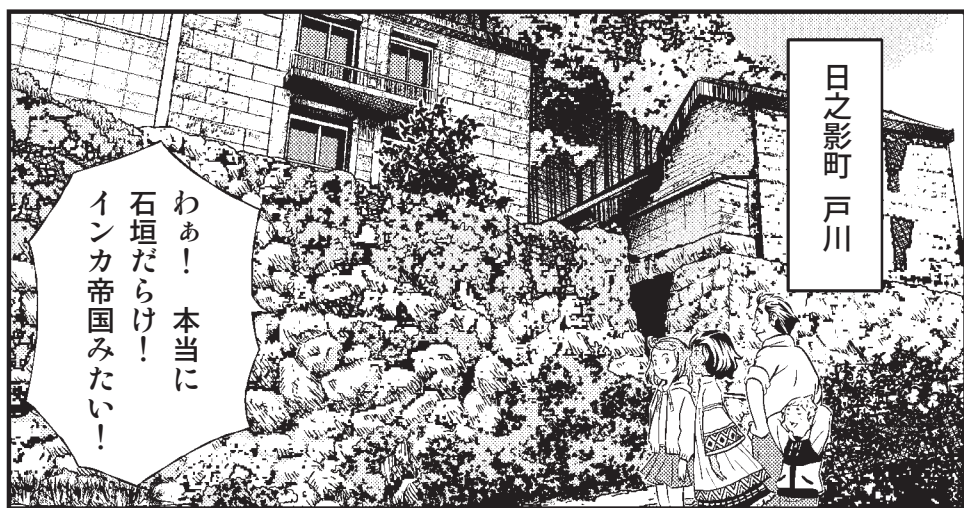
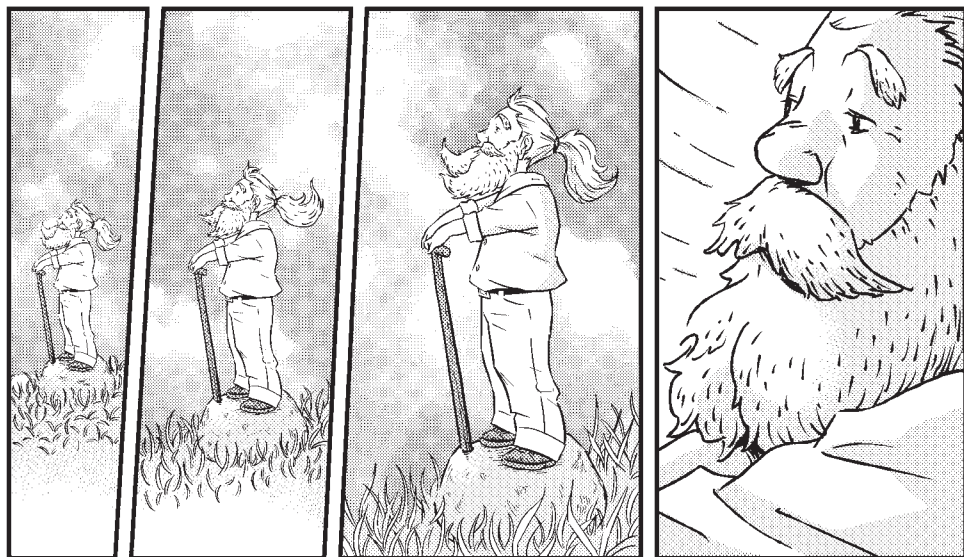
だけど
この地域は
昔からの
植林文化を
維持して

みんな
で
色々な種類
の木を育て
て
管理して
いる
からなんだよ







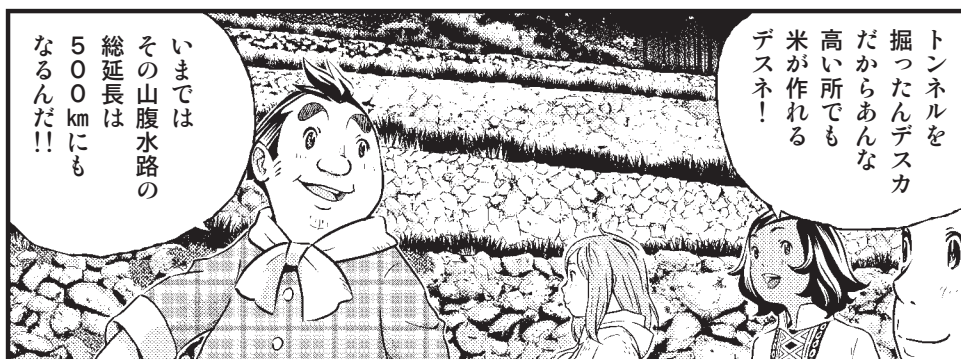




この地域は
険しい山間地だから
米作りのための
水を確保するのが
大変だったんだ

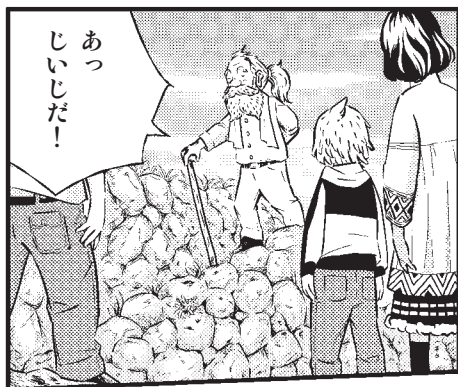
だから
昔の人たちが
努力を重ねて
山のもつと奥の
もつと高い所から
トンネルを掘って
水を持ってきたんだ

用水路（山腹水路）

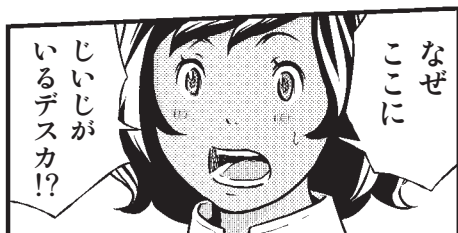


トンネルを
掘ったんデスカ
だからあんな
高い所でも
米が作れる
デスネ！

いまでは
その山腹水路の
総延長は
500 km にも
なるんだ！！



あつ
じいじだ！



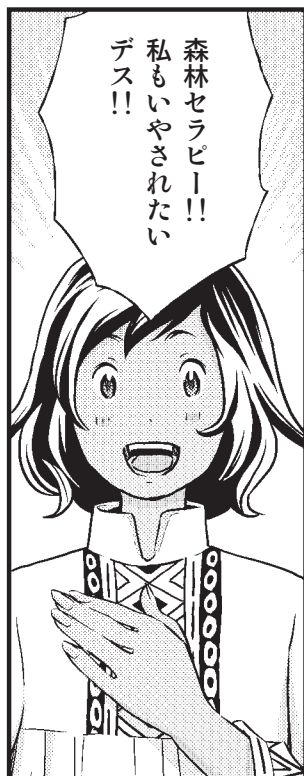
じいじが
いるデスカ！

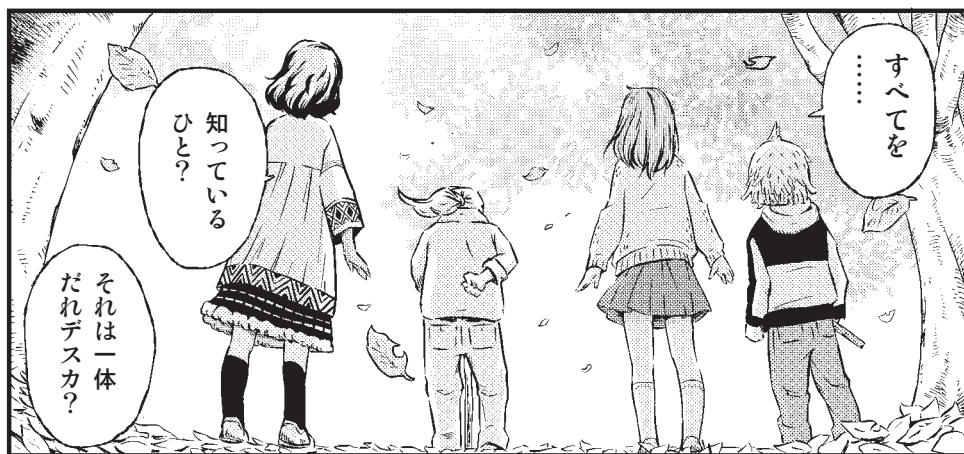
なぜ
ここに



500 km !!
まさに

みんなの工夫と
努力の結晶
なのデスネ！







お天道様じゃよ

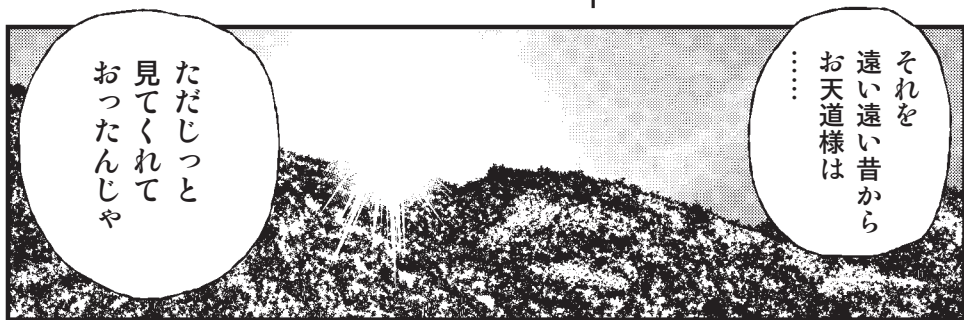


種をまき
実らせ
生きぬき
そして
次の世代へと
たくした

この険しい
土地でも
先人たちは
森と共存する
ことを選ぶ

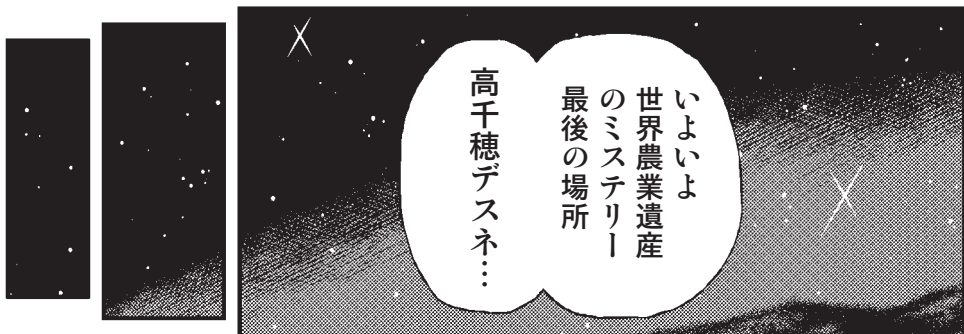


太陽！
太陽の神様は
アマテラス
天照！！
かつ神楽！！



それを
遠い遠い昔から
お天道様は
……

ただじっと
見てくれて
おったんじゃ

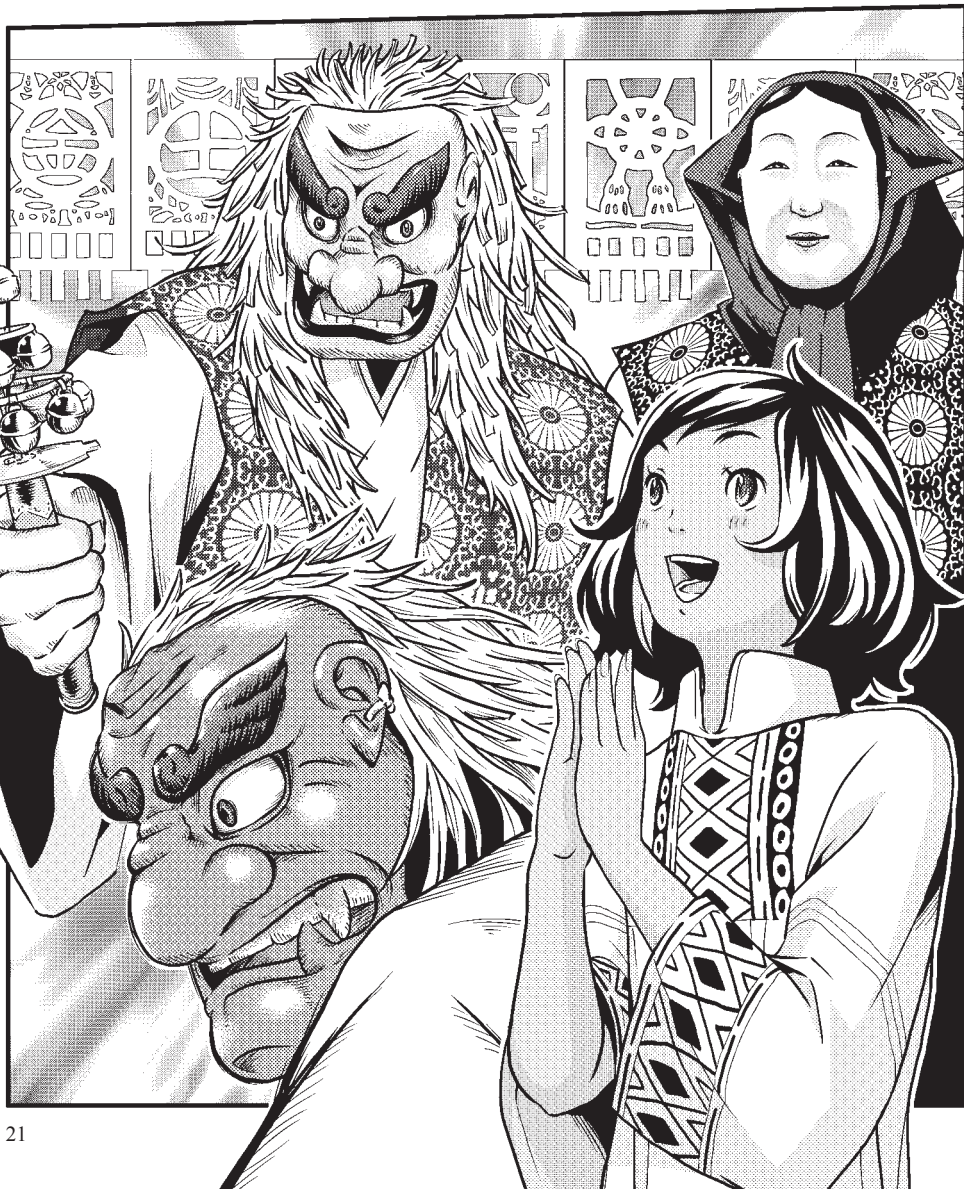


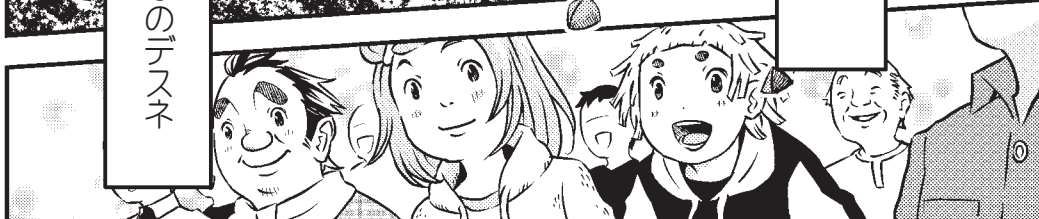
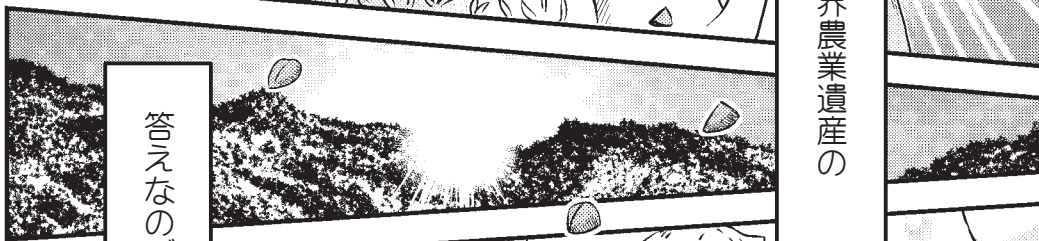
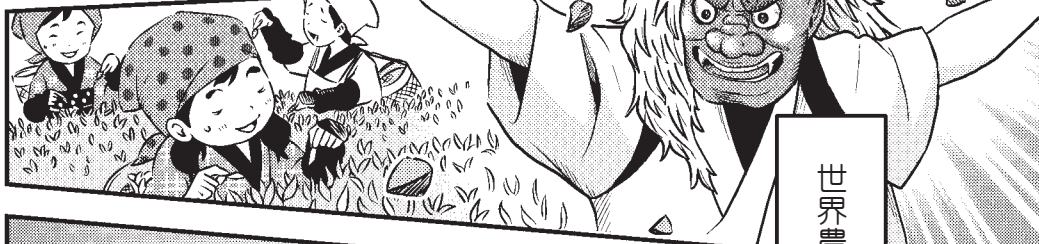
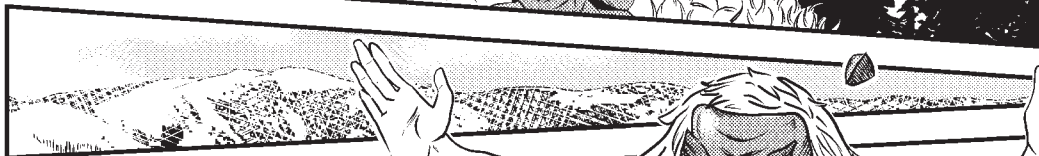
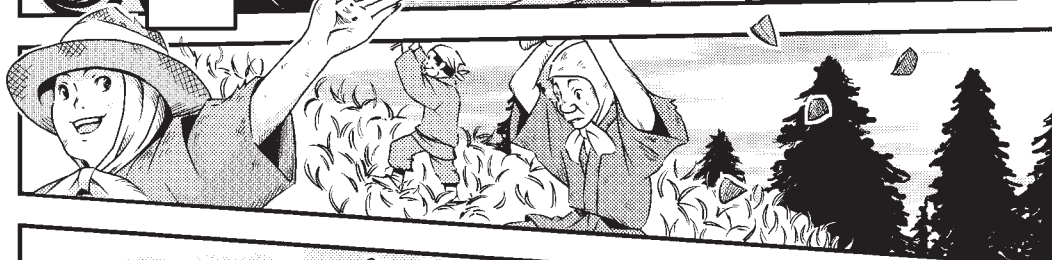
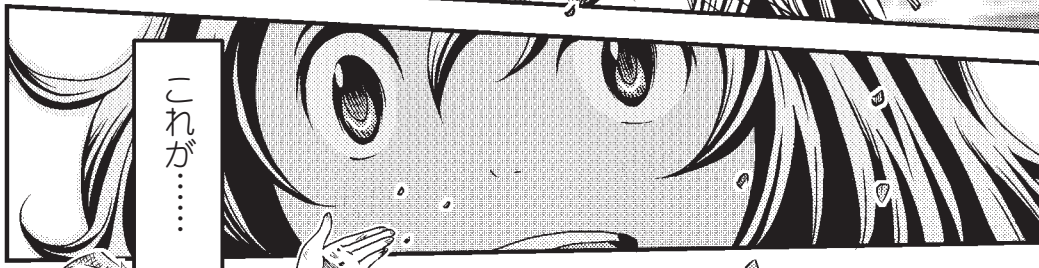
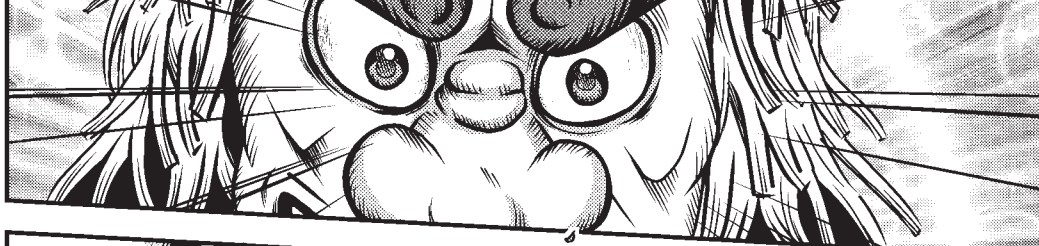
いよいよ
世界農業遺産
のミステリー
最後の場所

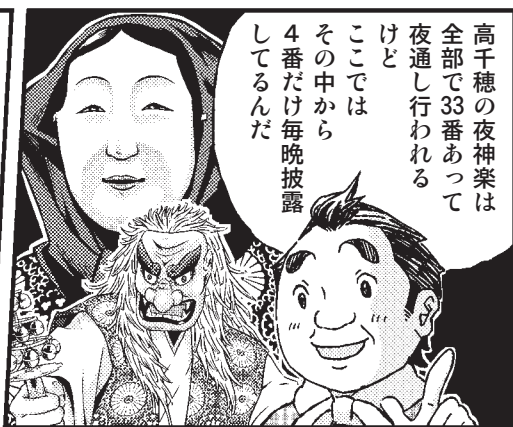
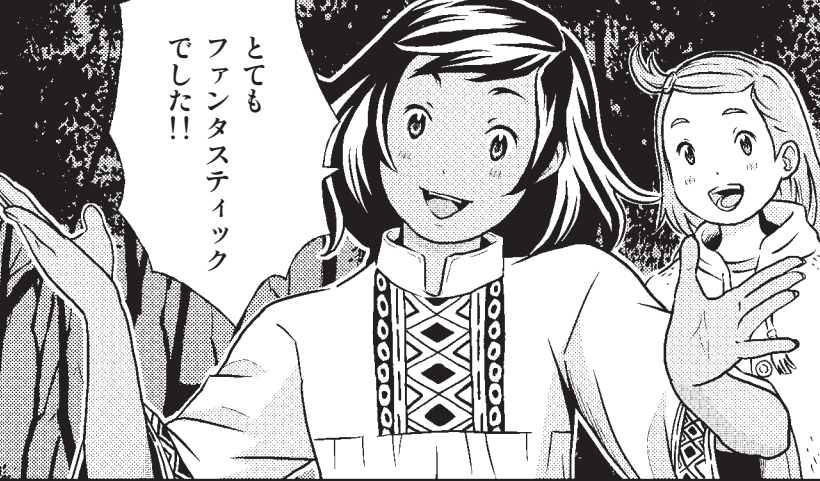
高千穂デスネ…

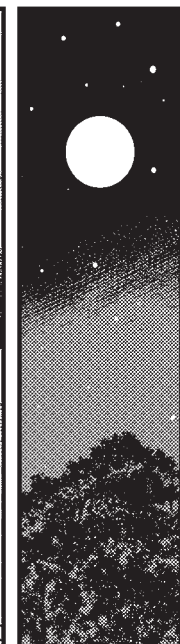
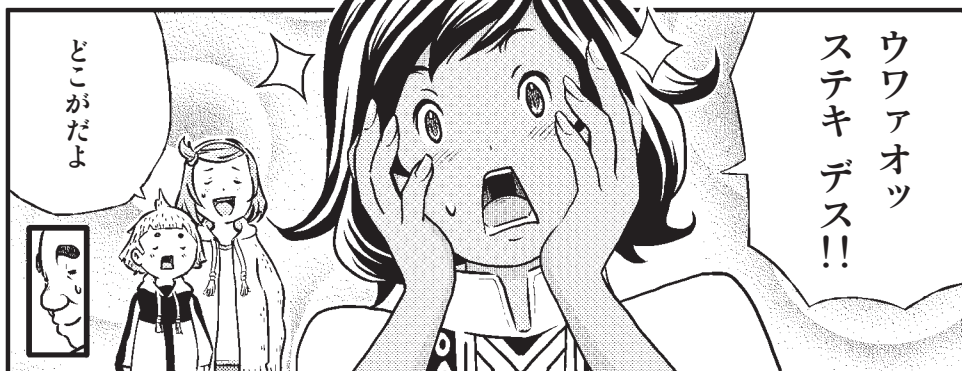


高千穂神社











うーん
ほっぺがおちる
デスヨーっ!!



ブランド牛



なんといっても
この地域は
全国の
ブランド牛の
出身地だからのう



この地域の子牛は
棚田の野草を
食べて育つから
胃が丈夫で
よく飯を食べる
だから
この地域の自然の
なかで育った子牛は
質がいいと評判で

全国の農家に
買われて
いるんじゃ

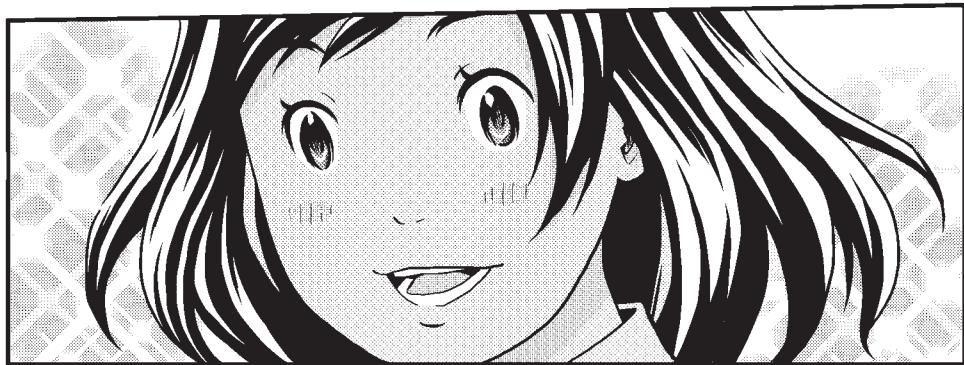


へえ!!

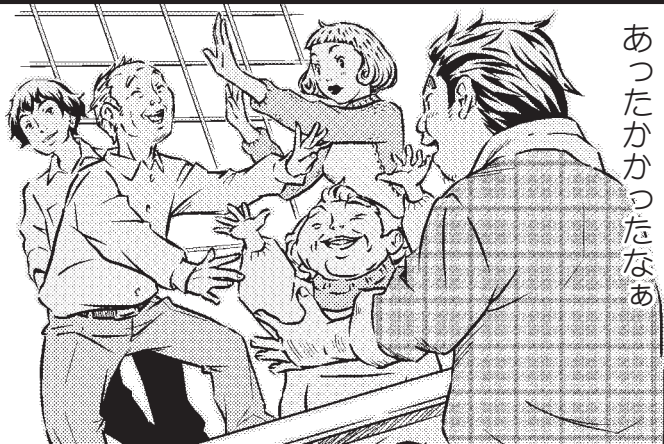


そんな子牛を
成牛まで
この地域で育てて
ブランド化したのが
この
高千穂牛じゃ



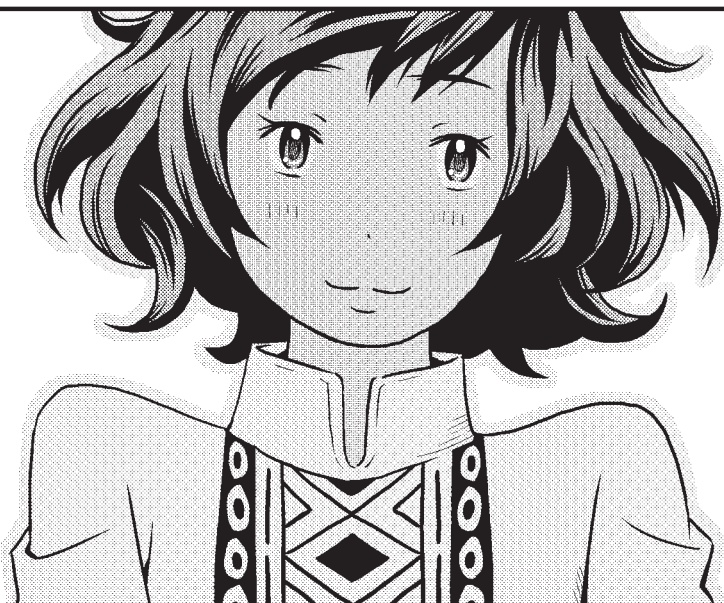


私の故郷も
こんなふうに
あったかったなあ



私の故郷も
高千穂郷・椎葉山地域を
見習って

もっともっと…



素敵な村にしたいな…

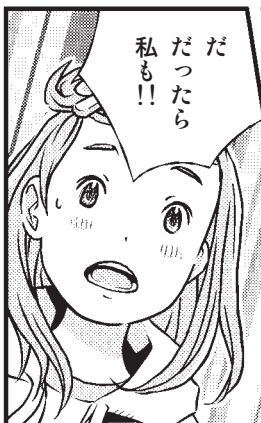
ぼくも
舞うぞ!!

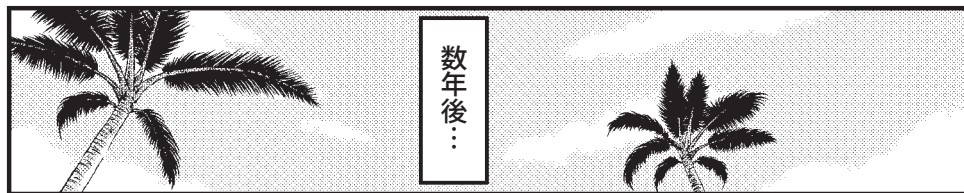
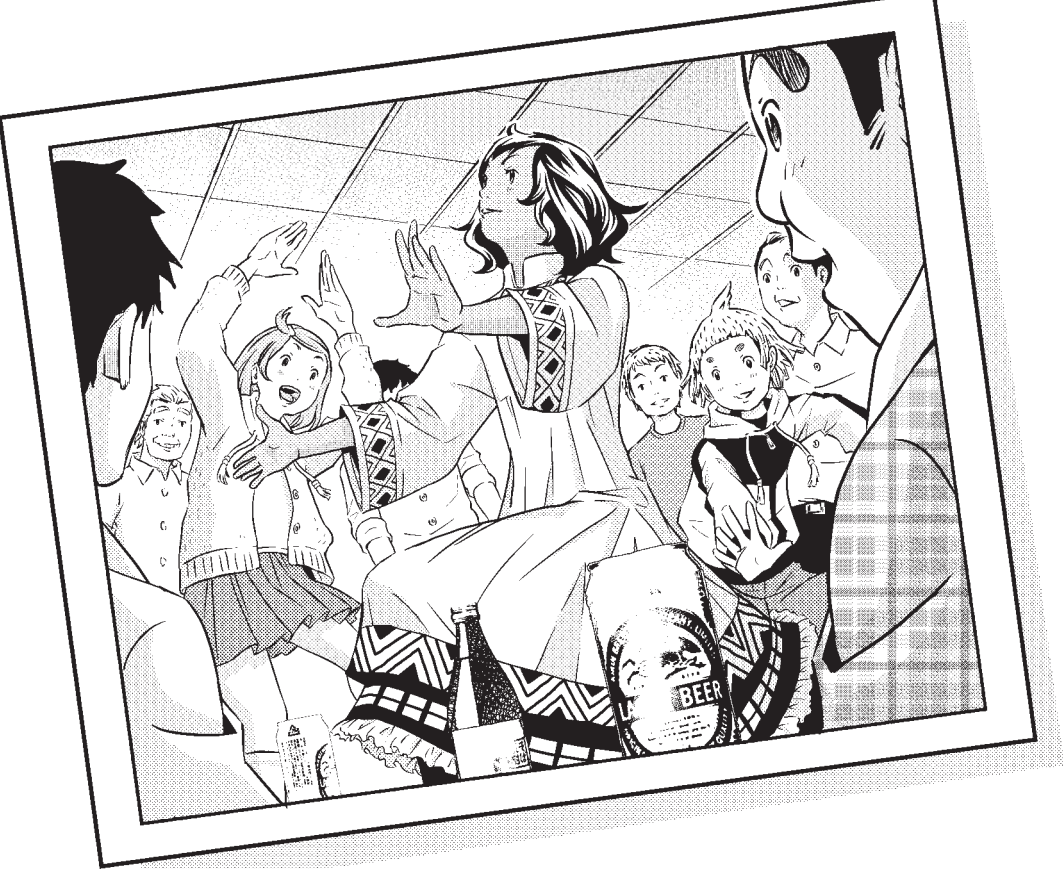


私も
舞うデース!!



だ
だったら
私も!!



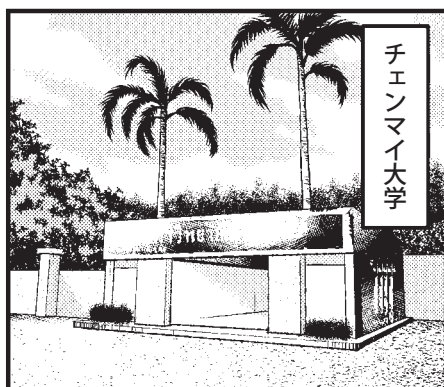


数年後…



このように
高千穂郷・
椎葉山地域の
山間地では

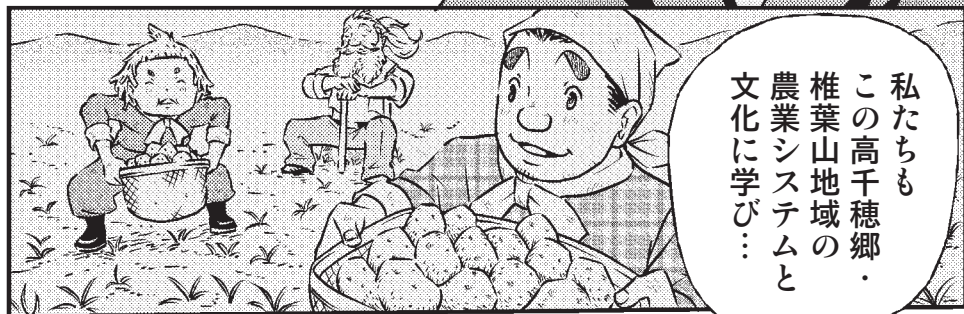
神楽がつなが
コミュニティに
よって……



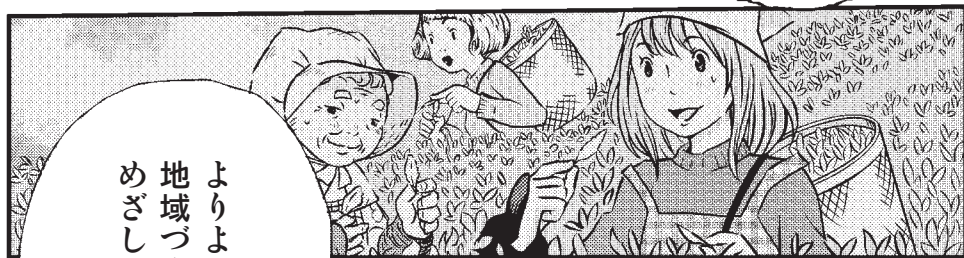
チエンマイ大学



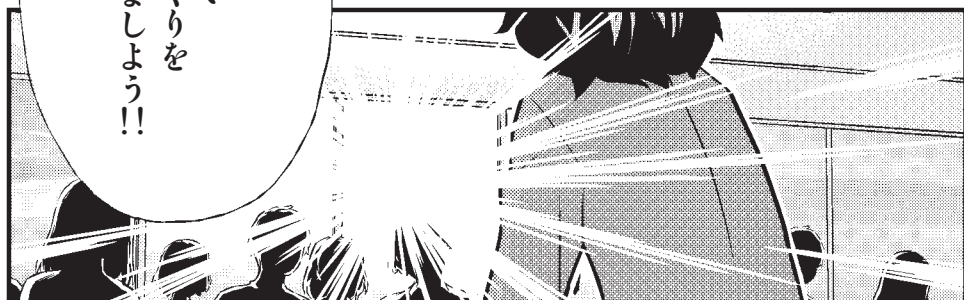
独自の農業文化が
脈々と
受け継がれています



私たちも
この高千穂郷・
椎葉山地域の
農業システムと
文化に学び：



よりよい
地域づくりを
めざしましょう!!



世界農業遺産に認定された
「高千穂郷・椎葉山地域」



世界農業遺産

高千穂郷・椎葉山地域 神楽がつなぐ山間地農林業複合システム

平成 29 年 3 月 31 日発行

発行／世界農業遺産高千穂郷・椎葉山地域活性化協議会

(高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・諸塚村・椎葉村・宮崎県)

〒882-1192 宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井13番地

世界農業遺産高千穂郷・椎葉山地域活性化協議会事務局

(高千穂町役場財政課総合政策室内)

TEL:0982-73-1260 FAX:0982-73-1261

マンガ／松本康史

制作／(株)梓書院

〒812-0044 福岡市博多区千代3丁目2番1号

TEL:092-643-7075 FAX:092-643-7095